

SDGs達成に向けた具体的な取組（要件2）

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目																	
					1 	2 	3 	4 	5 	6 	7 	8 	9 	10 	11 	12 	13 	14 	15 	16 	17 	
公正な事業慣行	18	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	ISO14000を取得している。(1998年7月取得)			3.9			6	7						12	13.3	14	15		
	19	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	HPにおいて環境目標を公開している。													12.6					
	20	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】2025年完成の新社屋より太陽光発電を活用し更なるCO2削減に取り組む。							7.2						13					
	21	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	グローバル調達基本方針や行動基準をHPで公開し、非合法材の使用等が無きよう取り組んでいる。													12.2	13	14	15		
製品・サービス	22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	贈収賄防止規程を整備し、社内浸透を図っている。																	16	16.5
	23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	公正な取引を行うべく、グローバル調達基本方針や行動基準をHPで公開。下請法に関する社内教育を実施している。																	16	
	24	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	知財課という専門部隊を設け、特許、商法等知的財産権の取得・管理を行っている。								8.2 8.3	9									
	25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	個人情報管理規程を定め体制を整備している。階層別教育や新人教育を定期的に行い、情報管理ルールを周知徹底している。																	16	
	26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	調達部門により自社製品の原材料サプライチェーンをグローバルに把握している。																	16	
	27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	ISO9000でも購買管理・サプライヤー評価選定規程により、定期的にサプライヤー管理チェックを行っている。						5			8		10		12	13	14	15	16	17
	28	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	製品開発におけるデザインレビューにおいて、安全性評価を行っている。法規制に準じた安全規制を行っている。		3.9											12.4					
社会貢献	29	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	品質保証体系を構築し運用している。 【予定】2022年より量産移行プロセスに新たな承認ステップを設け、設計審査を厳格に運用する見直しを行う。										9								
	30	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	省電力・小型軽量モータの開発により、製品の消費電力削減や省資源化に取り組んでいる						6							12	13	14	15		
	31	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	視覚障がい者向け読書機の開発を通じ、晴眼者と同等な読書環境の実現を目指している	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目																
					1 	2 	3 	4 	5 	6 	7 	8 	9 	10 	11 	12 	13 	14 	15 	16 	17
32 地域貢献	社会貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	社内に寄せられた近隣クレームなどは、環境情報管理規程により管理は正している。 【予定】2021年本社圏再開発においては近隣住民説明会を開催し近隣との対話を実施し影響を把握する。				4					9		11	12		14	15		17
		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	長野県環境標語コンクール、上田市人権標語コンクール等には積極的に参加。毎年社員による近隣清掃ボランティア活動を実施。			4								11			14	15		17
		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	社員食堂において、定期的に地産地消メニューイベントなどをを行い、地産地消に努めている。									8	9	11	12	13				
35 組織体制	組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	目標、社員心得を明記した社員カードを配付し共有、浸透を図っている。									8	9							17
		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	全社掲示板等で法令順守の重要性を全社員に向けて発信している。コンプライアンス研修を毎年実施している。																	16
		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	CSR推進部門、担当役員を任命している。																	16
		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	事業活動を推進していく中で、影響のあるステークホルダーとは適宜対話を行い、影響などを把握し対応を行っている。																16	17
		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	安全衛生委員会で安全衛生活動を見直しながら推進継続している。2020年長野労働局長優良賞受賞																	16
		【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	自社のホームページにCSR方針を明記し、推進部門を置き取り組んでいる。																	16
		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	事業継続計画の策定を行い、定期的な訓練を実施している。										9		11	13	13.1			16
		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	【予定】2021年スタートの人事制度においてキャリアパス制度を整備し、次世代リーダーの人材をプールしていく。									8	9							17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
【信州大学との包括連携協定】産学連携による人材育成	インターンシップを通じ社会のニーズや必要な技術を体感しグローバルな視点を養う								8									17
【信州大学との包括連携協定】相互教育	互いの異なる特徴を授業やセミナーを通じて相互に教えあい、知識を高める			4														17
【信州大学との包括連携協定】共同研究	市場における課題を共有し、大学のシーズを活用したアプローチを提案する									9		12						17

【記載留意事項】

- 「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
 - 「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
 - 「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
 - また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
- (※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)